

## 第 20 回 SAT 賛助会員交流会（3 月 5 日（火））開催のご案内

つくばサイエンス・アカデミー

第 20 回 SAT 賛助会員交流会を下記の要領で開催します。

今回の賛助会員交流会は SAT を支援していただいています賛助会員同士および賛助会員とつくばの研究者・経営者との交流会となります。賛助会員の事業紹介とともにつくばの研究者による研究紹介および経営者によるものづくりの現場でのカイゼンの紹介を行い、賛助会員と研究者・経営者との交流による新しい「知の触発」に繋げていくことも目的としています。また今回の総合討論では茨城県中小企業振興公社からもものづくり企業の現場改善事例などの紹介もいただきながら討論が出来ればと考えています。

多くの賛助会員、個人会員および一般の方の参加もお願い致します。

**申し込み先**：メールで宛先 [academy@epochal.or.jp](mailto:academy@epochal.or.jp) まで、

「第 20 回賛助会員交流会参加」と記載し、①氏名、②所属機関・部署・役職、③連絡先（電話、e-mail）、④懇親会（1,000 円/人 当日徴収）の参加・不参加をお知らせください。

**問い合わせ先**：つくばサイエンス・アカデミー（TEL 029-861-1206）まで

記

**日時** 2019 年 3 月 5 日（火） 午後 1 時 15 分～6 時 45 分

**会場** つくば国際会議場 303 室 および サロンレオ

### I. 交流会（303 室）

午後 1 時 15 分～4 時 45 分

#### 開会挨拶

#### 賛助会員事業紹介（質疑応答含め各 30 分）

- ① ペンギンシステム株式会社 代表取締役社長 仁衡 琢磨様  
「研究開発支援一筋 35 年 ～事業のご紹介、今思うこと～」
- ② 育良精機株式会社 取締役開発事業部長 大槻 芳朗様  
「開発型企業を目指して」

#### つくば研究者・経営者講演（質疑応答含め各 30 分）

- ① 国立環境研究所 地球環境研究センター 気候モデリング・解析研究室  
主席研究員 中島 英彰様  
「つくばに来てはや 21 年、これまでの研究を振り返って」
- ② 岡田钣金株式会社 代表取締役社長 増田 武夫 様  
「茨城県から世界の製造業を支える事業構想」

#### 総合討論

話題提供（公財）茨城県中小企業振興公社 プロジェクトマネージャー 中野 清蔵様

#### 閉会挨拶

### II. 懇親会（サロンレオ）

交流会終了後～6：45

## 賛助会員事業紹介

① ペンギンシステム株式会社 代表取締役社長 仁衡 琢磨様

「研究開発支援一筋 35 年～事業のご紹介、今思うこと～」

(概要) 研究、研究開発を進める上で必要なソフトウェアの開発を中心に 35 年間続けてきた事業のご紹介を致します。ここ数年取り組んできた自社製品の開発・販売 (ソフトウェア、装置の両方があります)、IT 業界にいてることで感じる時代の流れもお話させていただきます。また、請負のみならず、共同研究、産学官連携なども多く行ってきた経験から今思うこと(うまく行くためのポイントと思うことなど)をお話致します。

② 育良精機株式会社 取締役開発事業部長 大槻 芳朗様

「開発型企業を目指して」

(概要) 育良精機株式会社及び日本アイ・エス・ケイ株式会社は、茨城県つくば市に本部を置く広沢グループの中核企業として、自社ブランド商品の開発・製造・販売を行っている会社です。育良精機株式会社には 2 部門(工作機械関連機器、工事用機器)、日本アイ・エス・ケイ株式会社では 3 部門(歯科医療機器・金庫・オフィス家具)の計 5 部門があり、毎年全事業部合計で年間 30 機種以上の新商品開発を行っています。会社の体質強化を図るために、今年は今更なる開発力の強化を目指して行きます。その為の会社としての取組みを今回の講演の趣旨とさせていただきます。

### つくば研究者・経営者講演

① 国立環境研究所 地球環境研究センター 気候モデリング・解析研究室  
主席研究員 中島 英彰様

「つくばに来てはや 21 年、これまでの研究を振り返って」

(概要) 私は東北大学大学院博士課程を卒業後、5 年間の名古屋大学での助手を経て 1997 年 10 月につくばにやってきました。それからはや 21 年が経過し、つくばは私の人生の中で最も長い期間過ごした街になりました。国立環境研究所では最初は人工衛星 ADEOS-II 関係の仕事に始まり、その後データベース業務や地上からの大気分光観測などの研究を経たのち、最近ではビタミン D 生成のための紫外線に関する研究も行ってきております。本交流会では、私のこれまでの研究のトピックや、南極観測についてお話ししたいと思います。

② 岡田钣金株式会社 代表取締役社長 増田 武夫様

「茨城県から世界の製造業を支える事業構想」

(概要) 当社は付加価値の高い钣金製品とサービスを提供することを事業の中核に置き、4 年後に創業 100 周年を迎えます。4 代目となる私は先代から事業基盤を受け継ぎ、お客様の開発・製造における課題を共に解決できる企業として、研究開発・ハイテク分野におけるリーディングカンパニーとなることを目指します。そのための設備投資、設計力・開発力の強化とともに、従業員がやりがいと成長を実感できるような組織の改革にも挑戦をしていきます。

## 総合討論

### 話題提供

(公財) 茨城県中小企業振興公社 プロジェクトマネージャー 中野 清蔵様

「最近の中小企業の動向と支援策について」

(概要) 最近の大企業と中小企業の取引状況は、取引先企業の工場海外移転、技術者の減少などを背景に、提案型企業を積極的に受け入れる「オープンイノベーション型」への転換が進んでいる。更に、大企業の発注形態が集約化する傾向を受けて、ハブ機能を持った中小企業を核とした企業間連携とそれに伴う I o T 導入によるビジネスモデルが作られつつある。こうした最近の変わりつつある取引状況の動向と支援策について紹介する。